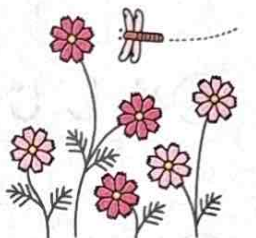


No.498
2025年
9月1日
(月)

つくしんぼ

9月号
(長月)
文責：瀧口

2学期が始まりました。暑い夏休みを皆が元気に過ごせたようで、なによりです。いろいろな思い出話を聞きながら、「話し方がはっきりしてきたな。」「こんなふうに行うことができるようになったんだな。」など、子ども達の成長を感じることがあります。長期の休業では、学校でできない体験をしたり、いつもより自分の時間を多く過ごすことができたりして、子ども達の成長は著しいです。毎年、嬉しいびっくりを見せてくれます。私達も、休み中の研修の成果を発揮して『ことばの教室』でしかできない学習を行っています。2学期もよろしくお願いいたします。



小学校入学を前に...

近年、小学校1年生の「ひらがなが覚えられない」「音読がたどたどしい」などの困りごとで相談を受けることが増えています。昨年末の「つくしんぼ」でもお伝えしましたが、音と文字の一致には「音韻（ことばを音の単位で捉える力）」の発達が必要です。小学校では、音声言語を文字で書き表す活動が必須です。入学までに、遊びを通して「1文字に1つの音」と認識できているとよいと思います。「しりとり」「階段じゃんけん」「逆さ読み」などがおすすめです。



ことば

ことば(音声言語)
①意思の伝達手段
②周囲との円滑な関わり

+ 文字

①自己の思考を深める ②自己を支え育てる
自分の発話を聞きながら、さらに思考力を深めていく。
間接的な記号の操作を考えたり、思考したりすることが可能になる。

【ことばの意味と音】・・・4歳頃から発達していく

意味 うさぎ
ウサギ目ウサギ科の哺乳類の総称

経験 ・学校で飼っている
・動物園で触ったことがある
・白くてふわふわ
・噛まれると痛い
・びよんびよんはねる など

ことばの音

1 2 3

う さ ぎ

3つの音で構成される

- ・1番目の音は「う」
- ・2番目の音は「さ」
- ・3番目の音は「ぎ」

たとえば...「しりとり」

うさぎ

一輪で考えている

- ① 3つの音からできている。
- ② 3番目、最後の音は「ぎ」
- ③ 「ぎ」の音から始まることばを選ばなければいけない。
- ④ 最後の音を「ん」にしては、いけない。

- ① 単語の音の分解
- ② 最後の音を抽出
- ③ 抽出した音が最初につく単語を探し出す
- ④ 単語の最後に「ん」の音がついていないかを考える

ん〜と

「ひらがなの読みは、1文字に1つの音」

だからこそ、「音」が重要になる。音の分解ができないと、それぞれの音をひらがなに対応させることが難しくなる。

すきなこども

うえがき たかとし

おかあさんは

かしこい子と

げんきな子と

はなしをよくきく子と

うそつきじゃない子と

ふざけない子と

やくそくをまもる子が

だいすきなんだって

ぼくはむりです

1ねん1くみ「せんせい あのね」

階段
じゃんけん

こ り く

「あーのつくことばを。集めよう。」

あああ。あたま。

「が...なえ...まし?」

「反対に言うてね。しまえなが」